

No.	事業名	貢献度	優先度	総合評価	総合評価の考え方	改善点	課名
1	防災備蓄品整備事業	B	A	市:業務改善	災害に対応した避難施設の見直しをするとともに、防災資器材の集中配置する拠点化の検討をすること。	平成23年度中に避難所の見直し(1次・2次の活用形態等)を行い、防災資機材の配置計画を策定する。	消防本部
2	救助資機材整備事業	B	B	市:現状維持	消防力の強化の上で、貢献度、優先度ともに高い事業である。必要に応じ、救助資機材の更新に努めること。	隊員の安全管理上必要な整備に重点を置き、使用頻度の高いものから更新するよう整備計画を策定する。	消防本部
3	消防団防災機器整備事業	B	B	市:業務改善	糸魚川、青海地域の消防団統合(拠点化)について、プランを策定して防災機器整備に努めること。	平成24年度中に糸魚川隊、青海隊の拠点化計画を策定し、資機材の集中配備・有効活用を図る。	消防本部
4	遠隔地AED普及事業	B	C	市:現状維持	AED整備地区のアンケートを実施し、活用状況体制について、調査を行うこと。	現在、設置している全地区に聞き取り調査を実施し、今後の方向を検討する。 (調査済)	消防本部
5	防犯事業	B	B	市:現状維持	防犯活動の推進の上で、貢献度、優先度ともに高い事業である。地域での活動実態を把握すること。	地域での防犯活動をこれまで通り支援していくとともに、活動の実態が把握できるよう報告事務の確立を図る。	環境生活課